

政策シート

(政策名) “まち”と“むら”をつないで実現する中山間地域の振興
(予算費目名) 中山間地域振興費

(総合計画体系)

「分野」	地方自治・都市経営
30年後の姿	協働による持続可能な都市経営を推進し、全国をリードする自立した基礎自治体になっている。
10年後の目標	<ul style="list-style-type: none"> 協働に関わる多様な主体が連携し、協働による質の高い市民サービスが提供されている。 公共インフラの整備・維持・管理に民間活力の導入が進んでいる。

◆基本政策 だれもがいきいきと暮らせる市民主体の地域社会の実現

◇政策の概要

市内の中山間地域と都市部の交流(市内間交流)を核として、様々な交流機会を創出する。交流を深めることで連携・協働による地域の自立を促進するとともに、交流をきっかけとして、地域に継続して関わる者や移住者を増加させることで中山間地域の振興を実現する。
また、移住コーディネーターを配置することで移住・定住を促進するとともに、生活し続けることができる環境づくりのため、あらたな仕事づくりの研究やドローンを活用する環境づくりを進め、事業者主体による事業化や産業化に結びつける。

◇政策のコスト(千円)	H27	H28	H29	H30
予算	439,302	301,944	266,048	348,053
決算	261,988	248,629	219,277	
人件費(A)	37,800	37,800	37,800	36,680
報酬(B)	141	880	1,056	
年間経費(予算又は決算+A+B)	299,929	287,309	258,133	384,733

◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28	H29	H30
中山間地域の人口減少率 (本年人口÷前年人口×100-100)	%	-1.8	目標	-2	-2.4	-2.35	-2.3
			実績	-2.5	-2.9	-2.65	
			目標				
			実績				
			目標				

◇平成29年度の政策評価(政策の概要)

市内の中山間地域と都市部の交流(市内間交流)を核として、様々な交流機会を創出することができた。交流を深めることで連携・協働による地域の自立を促進した。
中山間地域まちづくり事業は制度を改正し、中山間地域のNPO法人や自治会など地域の団体と連携する、都市部のNPO法人や大学にも対象を拡大した。
また、移住コーディネーターを配置することで移住・定住を促進するとともに、生活し続けることができる環境づくりのため、あらたな仕事づくりの研究として、アワビの陸上養殖やドローンの実証実験を進め、事業者主体による事業化や産業化に結びつける動きができた。

◇平成29年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗>	計画通り
<p>ザ・カフェ開催など市内間交流事業を実施するとともに、中山間地域まちづくり事業の対象を中山間地域と連携する都市部のNPO法人や大学を追加するなど、“まち”と“むら”の関係構築を促進した。 また、移住コーディネーターの設置やWelcome集落制度などを活用し、中山間地域への移住・定住の促進を図った。 今後は、中山間地域振興のため、交流を連携に発展させること、移住を定住に結びつけるとともに、人口流出を抑制することも必要である。また、近隣に在住する中山間地域の出身者(他出子)の存在に着目し、他出子が実家だけではなく、地域と関わっていく施策に取り組んでいく必要がある。</p>	

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工			報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	
1	市内間交流事業	○	○			26,548	16,748	1.2			0.5
2	居住促進事業	○	○	○		8,504	6,124	0.3			0.1
3	生活支援事業	○	○	○		67,550	57,470	1.4			0.1
4	中山間地域まちづくり事業	○				106,707	100,407	0.9			
5	中山間地域コミュニティビジネス 起業資金貸付事業	○	○	○		5,700	5,000	0.1			
6	過疎地域自立促進事業基金 積立金(一般諸経費のみ)					158,100	157,820				0.1
7	中山間地域振興運営経費(一 般諸経費のみ)					11,624	4,484	0.9			0.3
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計						384,733	348,053	4.8			1.1

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 市内間交流事業

◇事業目的・事業対象

中山間地域振興のため、多くの市民の中山間地域に対する関心を高めるよう、中山間地域と都市部の交流促進を図る。

◇事業の概要

- 子ども中山間地域交流事業(都市部小学生と中山間地域小学生・地域住民等との交流コーディネート)
- おとな中山間地域交流事業(都市部の地域活動に取り組む大人が、中山間地域を訪問し、地域間交流を実施)
- ザ・山フェス開催事業(やまとまちのコラボによる山の魅力体感イベント)
- 交流促進事業
 - ・中山間地域交流ツアー(都市部小学生親子を対象に中山間地域の魅力を紹介するバスツアー)
 - ・まちむらりレーション市民交流会議(オール浜松で中山間地域の可能性を考えるシンポジウム)
 - ・中山間地域ラジオ発信事業(都市部へ中山間地域の暮らしや観光、イベント情報を発信)
 - ・中山間地域山盛りアドベンチャー事業(謎解きクイズラリーにより中山間地域を巡る)
 - ・中山間地域応援隊事業(中山間地域出身者など中山間を応援する者を創出する)
 - ・山の匠体験事業(都市部住民が中山間地域の生業を体験する)
 - ・中山間地域特産品プロモーション事業(中山間地域の特産品を都市部へPR、マッチングする)

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S37	-	一般会計	自治事務	過疎法、辺地法	○	-	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	10,066	10,776	18,430	16,748
	決算	8,327	9,658	17,476	
	国・県支出		8,038		
	市債				
	その他		900	13,543	6,000
	一般財源	8,327	720	3,933	10,748
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等)(千円)					
人件費(千円)		11,200	11,200	11,200	9,800
人工	正規	1.4	1.4	1.4	1.2
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤	0.5	0.5	0.5	0.5

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
市が実施する交流事業の回数(回)				-		-
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	20	21	22	23	24	30
実績値	20	27	18			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

- 子ども中山間地域交流事業(都市部小学生と中山間地域小学生・地域住民等との交流コーディネート)
- ザ・山フェス開催事業(やまとまちのコラボによる山の魅力体感イベント)
- 地域づくりインターン事業(都市部大学生による中山間地域の課題発見・解決を目指すインターン)
- 交流促進事業
 - ・中山間地域交流ツアー(都市部小学生親子を対象に中山間地域の魅力を紹介するバスツアー)
 - ・まちむらりレーション市民交流会議(オール浜松で中山間地域の可能性を考えるシンポジウム)
 - ・中山間地域ラジオ発信事業(都市部へ中山間地域の暮らしや観光、イベント情報を発信)
- 中山間地域交流ネットワーク事業(都市部ボランティア等希望者と中山間地域の団体の交流マッチング)
 - H29～ 市民協働センター(指定管理自主事業)実施に変更

・事業の成果と課題

指標の達成度

・子ども中山間地域交流事業やザ・山フェス開催事業のほか、市民協働センターによる中山間地域交流ネットワーク事業を実施するとともに、新たに中山間地域ラジオ発信業務としてFM放送による番組を週2回放送した。

【H29年度実績】18回+ラジオ番組週2回

子ども中山間地域交流3回、ザ・山フェス開催1回、地域づくりインターン1回、中山間地域交流ツアー1回、まちむらりレーション市民交流会議1回、中山間地域交流ネットワーク事業11回、中山間地域ラジオ発信業務毎週2回放送

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

・中山間地域交流ネットワーク事業は、より効果的な都市部ボランティア等と中山間地域団体とのマッチングができるよう、H29年度から、市民協働センター(指定管理自主事業)の実施事業として変更。

・中山間地域の魅力を定期的に都市部へ発信するため、ラジオを活用した情報発信事業を開始。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

・市内間交流の促進は、今後も交流機会を拡大していく必要があり、直接実施のほか、委託による実施や協働の手法を取り入れながら、さらに交流事業を展開していく。

事業シート (事業名) 居住促進事業

◇事業目的・事業対象

中山間地域の振興のため、中山間地域の集落機能が維持できるよう、都市部からの移住・定住の促進を図る。

◇事業の概要

【重点戦略項目 No.121】
 ○Welcome集落事業(移住者を受け入れる集落側の活動に対する報償費:移住実績1人につき10万円)
 ○田舎暮らしお試し住宅事業(田舎暮らし希望者がお試し居住するためのお試し住宅運営)
 ○地域移住支援体制整備事業(田舎暮らし推進団体(地域NPO法人)への相談対応謝礼等)
 ○田舎暮らし体験事業(田舎暮らし希望者を現地案内等するもの)
 ○中山間地域移住促進空き家活用奨励金事業

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S37	-	一般会計	自治事務	過疎法、辺地法	○	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	18,811	21,812	6,252	6,124
	決算	14,898	17,045	4,403	
	国・県支出		3,005		
	市債				
	その他		1,758	1,540	4,159
	一般財源	14,898	12,282	2,863	1,965
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)		10,500	10,500	10,500	2,380
人工	正規	1.3	1.3	1.3	0.3
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤	0.5	0.5	0.5	0.1

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
市の事業を活用した中山間地域への年間移住者数(人)				Ⅲ-2(3)イ		121
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	15	15	17	19	20	20
実績値	19	15	29			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

【重点戦略項目 No.121】
 ○Welcome集落事業(移住者を受け入れる集落側の活動に対する報償費:移住実績1人につき10万円)
 ○田舎暮らしお試し住宅事業(田舎暮らし希望者がお試し居住するためのお試し住宅運営)
 ○地域移住支援体制整備事業(田舎暮らし推進団体(地域NPO法人)への相談対応謝礼等)
 ○田舎暮らし体験事業(田舎暮らし希望者を現地案内等するもの)
 ○移住促進空き家活用助成事業(移住する際の空き家改修・清掃補助金:事業費の1/2・改修90万円・清掃15万円上限)

・事業の成果と課題

指標の達成度

 ・市の事業を活用した年間移住者数は、目標17人に対して実績29人で目標を上回った。最終年度の目標年間20人に向け、今後も進めていく。
 【H29年度利用事業ごとの移住実績】
 Welcome事業5世帯10人、お試し住宅2世帯、空き家活用事業3世帯、山いき隊任期後移住0人(対象者なし)
 (複数事業の重複利用、他の制度利用があるため合計移住者数に一致しない)

・事業の見直し

実施結果
 大項目 小項目 / 事業費 人工

・移住促進施策の主要事業であるWelcome集落事業では、あらたに4集落がWelcome集落が登録され、合計12の集落となり、これらによる移住者は10名であった。移住コーディネーター事業では、一人ひとりに寄り添った相談を行い、移住者や相談件数の増加に繋がったが、反面、全ての相談に丁寧な対応ができなかった。空き家活用助成事業では3世帯の移住者に対し補助を行い移住に繋がったが、移住者数の増加には空き家流通の拡大が必要になっている。

今後の方向性
 大項目 小項目 / 事業費 人工

・移住促進は、中山間地域集落の維持に欠かせないものであり、直接実施のほかNPO、集落、自治体などとの協働事業を今後も継続していく必要がある。
 【Welcome集落事業】集落活動の支援(ツアーや希望者の直接紹介など)、集落の拡大 【移住コーディネーター事業】1名増員し、丁寧な相談対応や受入地域の拡大呼びかけ 【空き家活用事業】空き家所有者へ活用を促す制度に見直し、空き家の流通拡大及び移住の促進を図る。

補助シート (事業名) 居住促進事業

◇事業工程表(No.:重点戦略項目No)

No.	H27	H28	H29	H30
121	Welcome集落制度設計 (H27年度前期) Welcome集落制度周知・ 募集・事業実施(H27年 度後期)	Welcome集落事業実施	Welcome集落事業実施 空き家活用事業見直し 検討・制度設計	Welcome集落事業実施 新空き家活用事業事業 実施

事業シート (事業名) 生活支援事業

◇事業目的・事業対象

中山間地域の集落機能の維持、向上のため、外部人材の積極的な活用や地域の新たな産業創出の可能性の研究等を行い、地域の活性化を図る。

◇事業の概要

- 浜松山里いきいき応援隊活動事業(地域おこし協力隊を採用・配置し地域振興や生活支援のため活動させるもの)
- 乗用モノレール整備等助成事業(公道から自宅まで乗用モノレールを設置する補助金:事業費の1/2、上限140万円)
- 天竜区道整備原材料支給事業(地域自ら行う道路補修等に対してコンクリート等の原材料を支給するもの)

【重点戦略項目 No.122】

- 中山間地域新たな仕事づくり研究事業(事業化を目指し行う、研究・実証実験)
- ・あらたな仕事づくり研究事業(アナビ陸上養殖・研究、実証実験)
- ・中山間地域遊休資産活用事業(ドローン活用環境整備による施設活用促進等)

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S37	-	一般会計	自治事務	過疎法、辺地法	○	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	44,953	70,439	55,522	57,470
	決算	35,933	54,135	33,377	
	国・県支出		7,475		
	市債				
	その他		700	9,100	12,500
	一般財源	35,933	45,960	24,277	44,970
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等)(千円)		141	880	1,056	
人件費(千円)		9,100	9,100	9,100	10,080
人工	正規	1.3	1.3	1.3	1.4
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤				0.1

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
山里いきいき応援隊の隊員数(人)				-		-
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	12	12	12	18	18	18
実績値	12	10	8			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
新たな仕事づくり事業数累計(事業)				-		122
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	1	2	2	3	3	5
実績値	1	1	2			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
市の事業を活用した中山間地域への年間移住者数(人)				Ⅲ-2(3)イ		121
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	15	15	17	19	20	20
実績値	19	15	29			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
遊休施設を利用して事業を実施している民間企業などの数(団体)				Ⅲ-2(3)イ		-
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	5	5	6	7	8	10
実績値	5	8	10			

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

- 浜松山里いきいき応援隊活動事業(地域おこし協力隊を委嘱・配置し地域振興や生活支援のため活動させるもの)
- 乗用モノレール整備等助成事業(公道から自宅まで乗用モノレールを設置する補助金:事業費の1/2、上限140万円)
- 天竜区道整備原材料支給事業(地域自ら行う道路補修等に対してコンクリート等の原材料を支給するもの)
- 過疎地域等集落ネットワーク圏形成支援事業(集落ネットワーク圏を形成し、日常生活支援機能を確保し、地域産業を振興する取り組みを支援するもの)
- 【重点戦略項目 No.122】
- 中山間地域新たな仕事づくり研究事業(事業化を目指し行う、研究・実証実験)
- ・あらたな仕事づくり研究事業(アワビ陸上養殖の研究、実証実験)
- ・中山間地域遊休資産活用事業(ドローン活用環境整備による施設活用促進等)

・事業の成果と課題

指標の達成度

- ・山里いきいき応援隊活動事業は、隊員数目標12人に対し、8人(月最大数)と下回ったが、隊員確保のため、東京開催のふるさと回帰フェアなどで募集活動を行なった結果、平成30年4月2名、5月1名の委嘱予定者を確保した。
- ・あらたな仕事づくり研究事業では、平成27年度からのアワビ陸上養殖の実証実験を継続し、平成29年度は、ドローンの利活用研究として、浜松医科大学とドローンメーカーと協定を締結して実用化に向けた実証実験を開始し、計2事業を実施した。
- ・市の事業を活用した中山間地域への年間移住者数は、目標17人に対し、29人と上回った。
- ・遊休資産活用事業では、目標6団体に対し、10団体と上回り、学校跡地などが活用されている。

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・山里いきいき応援隊活動事業は、中途での退任もあり12人の隊員を維持できなかった。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・山里いきいき応援隊の確保に向け、首都圏での説明会へ出展するほか、隊員の活動を紹介するプロモーション冊子を発行し、幅広くPRしていく。
- ・あらたな仕事づくり事業は、アワビの養殖のほか市の遊休資産、都市部で規制を受けるドローンなどを活用し、産業化や雇用の場確保に向け研究、実証実験を拡大していく。佐久間病院でのドローン利活用はH30年度中の実用化に向け取り組んでいく。

補助シート (事業名) 生活支援事業

◇事業工程表(No.:重点戦略項目No)

No.	H27	H28	H29	H30
122	研究会養殖部会発足 事業検討 実証実験開始	アワビ陸上養殖 実証実験継続 浜松ドローンイノベー ション会議開催	アワビ陸上養殖 実証実験継続 浜松ドローンAI活用協定・ 実用化実証実験開始 施設活用(学校跡地等)	アワビ陸上養殖 実証実験継続 ドローン実用化 実証実験継続 施設活用(学校跡地等)

事業シート (事業名) 中山間地域まちづくり事業

◇事業目的・事業対象

中山間地域に生活する市民が、自ら発案し、行動することによって、地域の活性化に寄与できるように、地域の実情に詳しい住民と行政などが協働による地域づくりを推進する。

◇事業の概要

○中山間地域まちづくり事業

中山間地域で活動するNPO法人等が、中山間地域振興計画の趣旨に沿った地域課題を解決する事業を提案し、市の交付金を受けて実施する事業

交付金交付割合10/10
 交付上限額1千万円

○まちづくりスクールin里山

地域づくりに取り組む中山間地域のNPO法人を対象に、地域づくりの実践の参考になる講義や事例をスクール形式等で実施する事業

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H24	H33	一般会計	自治事務	-	○	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	201,427	31,407	17,319	100,407
	決算	41,330	3,881	77	
	国・県支出				
	市債				
	その他		3,881		100,000
	一般財源	41,330		77	407
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)		3,500	3,500	3,500	6,300
人工	正規	0.5	0.5	0.5	0.9
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤				

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
中山間地域まちづくり事業採択事業累計(事業)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	15	17	19	20	22	25
実績値	14	15	15			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

○中山間地域まちづくり事業
中山間地域で活動するNPO法人等が、中山間地域振興計画の趣旨に沿った地域課題を解決する事業を提案し、市の交付金を受けて実施する事業

○まちづくりスクールin里山
地域づくりに取り組む中山間地域のNPO法人を対象に、地域づくりの実践の参考になる講義や事例をスクール形式等で実施する事業

・事業の成果と課題

指標の達成度

・中山間地域まちづくり事業の採択事業累計は、目標19事業に対し15事業であり、目標を下回った。
 ・平成29年度は、中山間地域のNPO法人や自治会など地域の団体と連携する、都市部のNPO法人や大学にも対象を拡大など、制度を見直し、募集を行ったが、申請は3件あったものの採択は0件であった。
 ・まちづくりの取り組みの知識を深めるとともに、中山間地域まちづくり事業を周知するため、中山間地域のNPO法人を対象とした取り組み事例を踏まえた研修会(まちづくりスクール)を1回開催した。

・事業の見直し

実施結果
 大項目 小項目 / 事業費 人工

・中山間地域まちづくり事業を見直した後、まちづくりスクールの開催や、随時相談やアドバイスをしない、申請が3件(1回目1件、2回目2件)あったが、採択は0件であった。

今後の方向性
 大項目 小項目 / 事業費 人工

・H29年度に制度改正した本事業を引き続き実施し、中山間地域と連携する都市部のNPO法人等も含め、実施団体の創意工夫を生かした事業を行っていく。
 ・「まちづくりスクールin里山」では、外部講師による講演のほか、既に成果をあげている取り組み事例の講演などを通し、中山間地域のまちづくりに取り組むNPOを支援する。

事業シート (事業名) 中山間地域コミュニティビジネス起業資金貸付事業

◇事業目的・事業対象

中山間地域の振興のため、中山間地域の生活環境改善と、移住者の就労機会促進による定住支援を図る。

◇事業の概要

【重点戦略項目 No.120】
 ○中山間地域コミュニティビジネス起業資金貸付事業
 中山間地域に移住してコミュニティビジネスを起業しようとする方に、起業にかかる初期投資費用を100万円を限度に貸し付けるもの。(対象者:これから中山間地域に移住しようとする方、又は移住して3年以内の方。貸付を受け3年間定住して事業を継続した場合、返済を免除する)

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H27	-	一般会計	自治事務	中山間地域コミュニティビジネス等起業資金貸与条例	○	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	5,000	5,000	5,000	5,000
	決算	2,998	2,000	1,000	
	国・県支出				
	市債				
	その他		1,900	800	3,000
人件費(報酬等) (千円)	一般財源	2,998	100	200	2,000
	一般会計繰入金				
	人件費 (千円)	3,500	3,500	3,500	700
人工	正規	0.5	0.5	0.5	0.1
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤				

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
貸付事業を活用した起業件数累計(件)				-		120
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	5	10	15	20	22	30
実績値	3	4	5			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

【重点戦略項目 No.120】
 ○中山間地域コミュニティビジネス起業資金貸付事業
 中山間地域に移住してコミュニティビジネスを起業しようとする方に、起業にかかる初期投資費用を100万円を限度に貸し付けるもの。(対象者:これから中山間地域に移住しようとする方、又は移住して3年以内の方。貸付を受け3年間定住して事業を継続した場合、返済を免除する)

・事業の成果と課題

指標の達成度

 ・H29年度は1件採択。目標起業件数累計15件に対し、累計5件と遅れている。
 ・昨年度よりも首都圏相談会や随時相談件数が増えたことにより、制度周知や相談機会が増え、起業希望の相談を多く受けたが、中山間地域における起業に対する心理的ハードルが高く、移住自体の検討にも時間を要することから、申請に至らないケースが殆どであった。

・事業の見直し

実施結果
 大項目 小項目 / 事業費 人工

・H29年度は、年2回の受付期間を設け、1回目申請0件、2回目申請1件に対し貸付1件であった。
 ・相談会増により周知や相談機会も増え、事前相談は10件程度あったが、起業計画が十分でなかったり、移住の検討に時間を要し、申請に至っていないケースもあった。
 ・H27.28採択した4事業について、順調に実施されている。

今後の方向性
 大項目 小項目 / 事業費 人工

・中山間地域に移住を希望する者には起業したい者も多く、インセンティブとしては十分にあると考える。相談会や関係機関において広く周知することに加え、移住後3年以内の者や山里いきいき応援隊等の対象者に個別に制度説明をするとともに、起業家カフェや商工会議所と連携し起業に向けて支援を強化していく。
 ・また、中山間地域での起業者に会う機会を設定するなど、中山間地域での起業を身近に感じられる環境を構築していく。

補助シート (事業名) 中山間地域コミュニティビジネス起業資金貸付事業

◇事業工程表(No.:重点戦略項目No)

No.	H27	H28	H29	H30
120	貸付金要綱作成 (H27年度前期) 貸付制度周知・募集・事業実施(H27年度後期)	貸付金要綱作成 (H28年度前期) 貸付制度周知・募集・事業実施(H28年度後期) 貸付活用事例PR	貸付事業実施	貸付事業実施

事業シート (事業名) 過疎地域自立促進事業基金積立金(一般諸経費のみ)

◇事業目的・事業対象

◇事業の概要

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
					-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	156,423	160,188	161,549	157,820
	決算	156,422	160,188	161,548	
	国・県支出				
	市債	156,200	160,100	161,548	157,800
	その他	222	88		20
	一般財源				
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)					280
人工	正規				
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤				0.1

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

・事業の成果と課題

指標の達成度

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

事業シート (事業名) 中山間地域振興運営経費(一般諸経費のみ)

◇事業目的・事業対象

◇事業の概要

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
					-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	2,622	2,322	1,976	4,484
	決算	2,080	1,722	1,396	
	国・県支出				
	市債				
	その他			208	357
	一般財源	2,080	1,722	1,188	4,127
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)					7,140
人工	正規				0.9
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤				0.3

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

・事業の成果と課題

指標の達成度

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工